

行き先はあの日 の夢だ

脚本・監督 高川裕也

GINA  
ぎな  
ぎな  
GINA

高川裕也、八十川真由野、永宝千晶、田村義晃、橋本拓也、海部剛史、森岡弘一郎、伊藤俊、鈴木貴丈、小林峻、南千尋、小林与、佐藤卓、工藤雅史、永田陽介、柴田耕司、小川カオ、黒田光彦、澤田和哉、白雪たえ、稲島秀樹、藤真由美、井手泉、辻成哉、高川稔、高川玉、鷹野梨恵子、元氣屋エイジ、入鹿尊、撮影監督・照明 / 星野有樹、音楽 / 藤原愛、ヘアメイク / 西村佳苗子、編集 / 星野有樹、高川裕也、助監督 / 中島怜音、整音 / 杵山京一、監督助手 / 宮崎敏行、制作担当 / 田端英二、編集協力 / 村井佐知、録音応援 / 鴻戸祐介、グレーディング・サウンドデザイン / 星野有樹、DCP制作 / 中澤正行、宣伝コーディネーター / 渡邊美千代、宣紙翻訳 / 岸本未波、撮影協力 / 代沢亭、渡辺手延製麺所、ロケ協力 / ようかい、ムービーコミュニケーション、四日市港管理組合、四日市一番街商店街振興組合、四日市市シルバン人材センター、四日市市協力 / ローカルディレクション、相場浩二、製作 / (株)Black Screen Brigade、高川裕也、制作プロダクション / PLANET Mojo、挿入曲 / 一曲 / 「寂しさが唄のやうに稲光」 「愛とあんたと私」 作詞作曲・唄 藤原愛

2022年 / 日本 / 44分 / カラー / シネマスコープ / ステレオ  
©2022 YuyaTakagawa



誰もが「豊かな人生」を送りたいと願っている。  
そうした一人一人のささやかな願いを、丁寧に拾った映画かと思う。  
最後、この主人公の男には何が見えていたのか…  
哲学的思想でもって思いを巡らせてもらいたい。  
“外は広く、内は深い” という言葉をここに添えさせて頂く。  
それにしても高川裕也、つくづく器用な役者。  
今後の更なる奮闘を大いに期待する。 仲代達矢 (俳優)

"木村誠"を眺めていると、  
遠慮と図々しさがせめぎ合い、  
生きることもこじらせているように見えてくる。  
彼が終始放出している何とも言えない空気感は  
観る者の心をざわつかせてくる。  
黒沢あすか (女優)

痛い。

いつまでも映画にしがみついている自分と重なった。

俳優達全てがいい。

それは高川裕也監督の芝居に対する真摯な姿勢の表れだろう。

娘役の永宝千晶さんの毅然としたセリフに襟を正された。

見終わったあと、不思議と行けるところまで行け言われている気がした。

大崎彰 (映画監督)

「GINAGINA」は高川裕也の映画冒険の序章に過ぎない。

この後に続いていく物語があるはずだ。

そこでは、何にもへこたれない不屈の闘志を見せてくれる。

クソまみれの現実に、立ち止まってはいけないと…

片嶋一貴 (映画監督)

タイトルの『ぎなぎな』は「ゆっくり」という方言だそうだが、  
人生も終盤に差しかかると「ぎなぎな」という訳にはいかない。  
抱えてきた、気がつかないようになってきた過去が我が身を襲う。

この映画を観て、その代償は、  
身の丈をすこし超えた覚悟で支払うしかないと思った。

稚拙な言葉だが、「がんばり」という覚悟で。

それは、なによりも尊いものだと思う。

一雫ライオン (小説家)

## サードキャリアじゃもう足りない!?

背景写真：葛山進

映画「ひかりのたび」「ソロモンの偽証」や「カンブリア宮殿」「SASUKE」のナレーションで活躍する俳優・高川裕也の初監督作品。働き場を失ったのは果たしてコロナ禍の所為なのか、それとも自分の所為なのか。仕事を失った初老の俳優は映画制作に挑戦してみるが、悉く不運に見舞われて頓挫してしまう。途方に暮れ参加した故郷の同窓会で男は、かつての学年のマドンナに再会するのだが、今後日本が向き合う高齢化社会の行方を問い糺す様相。物語のテイストを決める印象的なシーンは高川の故郷・四日市ロケを敢行。そこに描かれたものは「高度経済成長とはいったい何だったのか」「人々の営みや社会の発展とは?…豊かさとは?…」という問い。そして我々が近く目の当たりにする2030年問題とその行く末。脚本・監督の他に高川は主人公・木村誠役も。娘・アサミ役にスターウォーズ三部作のレイの吹き替えや舞台で活躍する永宝千晶。雪乃役に文学座の八十川真由野。音楽には個性的なステージ「鍵盤ひとり舞台」の藤原愛。本作は22年末の名古屋での先行特別上映を大盛況でスタートし、23年1月の渋谷ユーロスペースの限定一般公開では上映回全て完売で急速追加上映を敢行。その勢いのまま2月の四日市凱旋上映でも600人を動員!快進撃が続いている!

**2023年4月15日より渋谷ユーロスペースにて凱旋上映決定!**

\*上映時間は左QRコードか、劇場HPなどで御確認ください。



渋谷・文化村交差点直結  
**ユーロスペース**  
EUROSPACE

渋谷区円山町1-5 KINOHAUS 3F  
TEL: 03-3461-0211  
www.eurospace.co.jp

